

菱電化成は国内唯一の電気絶縁材の専門メーカー。絶縁ワニス・レジン、複合材料の積層板、プリプレグ材料などを手がける。電気絶縁材は発電機やモーターなどの重電分野から自動車、家電、半導体などさまざまな電気・電子機器の寿命と特性を左右する重要部材。製造には高分子化学と電気・電子機器双方の技術が求められる。

同社が圧倒的な強みを持つのが、エアコンや冷凍機向けの耐冷媒ワニス。世界市場で50%のシェアを握る。1994年ごろから他社に先駆けて、シンナーやトルエン

を脱した。地球温暖化やオゾン層破壊問題で有機溶剤系製品の規制が導入される以前に製品シリーズ化を完了していたことが、市場シェアを高める原動力になった。

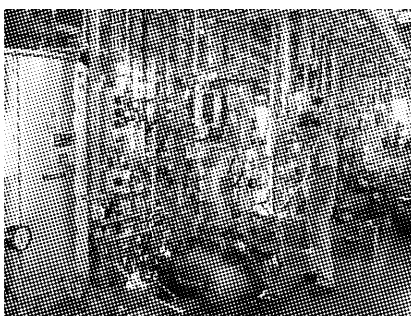
一方、全く異なる分野の製品として、パン焼き用オーブンに設置する炉床板で開発した耐熱性無機積層板「ミオレックス」は、高温下で蒸気をかけても割れにくい。国内市場でシェア90%とバ

塚裕全社長）方針。その力を握るのが、ハイブリッド自動車（H

を求めている。国内市場でも、現地生産

絶縁ワニスでエコ分野開拓

菱電化成



本社工場のワニス製造用反応釜

海外展開では、同社の輸出比率は約13%。中国のエアコン需要は急拡大しており、多数の日系エアコンメーカーが現地生産を始めている。

同社にも、現地生産

▽本社〓兵庫県三田市、079・562・6801▽社長〓肥塚裕全氏▽売上高70億9300万円（10年3月期）▽従業員〓240人▽主要事業〓電気絶縁ワニス、プリプレグ、積層板など電気電子機器用製品製造および材料の分析・評価（木曜日に掲載）